

上下水道事業評価(令和2年度)

担当課

下水道維持課

1 事業情報

実施方針	I 快適な生活環境の実現	施策目標	1 生活環境の改善や河川の水質保全に努めます	施策	③ 下水道接続率の向上
	IV 下水道事業の経営の健全化		1 経営基盤を強化し経営の健全化に努めます		③ 下水道接続率の向上(再掲)

2 事業評価の概要

項目	内容							
施策目標	・生活環境の改善や河川などの水質を保全するため、下水道(汚水)の整備が進んでいない地域においては、引き続き、下水道(汚水)の整備に取り組みます。 ・将来にわたり安定した下水道サービスを市民に提供するため、経営基盤の強化に努めます。							
施策	下水道(汚水)は、市民に接続されてはじめてその効果(生活環境の改善や河川などの水質保全)を発揮します。さらに、下水道接続率を向上させることは、資産の有効活用や下水道使用料の収入確保にもつながることから、戸別訪問などによる接続促進活動を行います。また、下水道(汚水)に接続するための工事費用に対する支援の拡充について検討します。							
取組内容、数値目標及びスケジュール(単年度)	・職員による戸別訪問を実施し、下水道接続率の向上を図ります。 ・私道共同排水設備整備の補助などを実施し、下水道接続率の向上を図ります。							
期間	令和2年4月	～	令和3年3月					
予算額 決算額	予算額			決算額			執行率	
	単位:千円	総事業費	収益的支出	資本的支出	総事業費	収益的支出	資本的支出	単位:%
	事業費計	101,139	101,139	0	39,913	39,913	0	39%
	工事費	0			0			
	原材料費	0			0			
	委託料	0			0			
	賃借料	0			0			
	その他	101,139	101,139		39,913	39,913		39%
人件費	13,035			13,035			100%	

3 中間評価(事業の進捗状況)

執行状況	上半期執行額	2,780千円	事業進捗度	B 予定どおりの進捗
	上半期執行率	3%		
進捗状況	・新たに供用開始された世帯を対象に戸別訪問を実施しました。 ・私道共同排水設備整備補助金は、随時、申請・審査・交付を実施、水洗便所改造資金融資利子等助成金は、毎月、返済状況の把握を実施、水洗便所改造資金補助金は、随時、申請・審査・交付を実施するとともに、経過措置で供用開始月によって申請期限が異なるため、市民や指定工事店向けに周知を図りました。			

4 終了時評価(事業の達成度)

達成状況	・新たに供用開始された世帯を対象に戸別訪問(504件)を実施しました。 ・私道共同排水設備整備補助金は13件、水洗便所改造資金融資利子等助成金は4件、水洗便所改造資金補助金は248件に対し、助成・補助をしました。 上記の結果、下水道接続率は前年度比0.01%増の94.74%となりました。			
事業達成度	B 予定どおり成果を上げた			
事業達成度C～Eの理由				

5 指標

指標	R1	R2	R3	R4
指標名				
算出式・根拠				

6 視点評価

視点	評価項目	視点評価	視点	評価項目	視点評価
効率性	投入した事業費に見合った成果を出せたか。	B 予定どおりできた	説明責任	顧客やパートナー企業等の意見や苦情に真摯に対応したか。	B 予定どおりできた
有効性	業務指標等の向上に貢献したか。	B 予定どおりできた	組織学習	事業目的達成のため、組織学習を十分行ったか。	B 予定どおりできた

7 総評価

総合評価	事業を実施する上での課題及び改善方針	今後の実施方針
B 予定どおり成果を上げた	水洗便所改造資金補助金について、2年間の検証結果では乏しく、効果を検証するには更なる検証データが必要ではないか、補助対象の見直しを考慮する必要があるのではないかなどを考慮し、補助制度の内容を見直して引き続き社会実験として5年程度継続します。	現状維持で継続